

「加賀家文書歴史講座」のお知らせ

日本遺産「鮭の聖地の物語」の主要構成文化財の一つである「加賀家文書」について、どのような史料でどんなことが書かれているのか、お話と館内展示解説をとおしてご紹介します。

- 日 時 令和4年2月6日（日）
午前10時～12時
- 場 所 別海町郷土資料館（集合）
- 内 容 お話「加賀家文書について」
見学「加賀家文書館展示解説」
- 定 員 10名
- 申 込 令和4年2月4日（金）までに電話・FAX・メールの
いずれかでお名前、電話番号をご連絡ください。



新着資料の紹介

「ニシベツ献上鮭の製造」ジオラマ

寛政12年（1800）に幕府納戸頭取格戸川安倫の命により始まった「ニシベツ献上鮭の製造」は、幕末まで続けられました。文献史料の記載のとおり、江戸の将軍に献上する鮭の製造は、厳粛な取り決めがあり根室地方の一大行事でした。

制作したジオラマは、文久元年（1861）に会津藩がこの地方を治めていた時代と設定し、鮭を捌いて、塩蔵蔵に保管し、献上鮭を仕立蔵にて、箱詰めしている様子が再現されています。

附属施設加賀家文書館にて常設展示しています。



これまでに制作したジオラマの紹介

郷土資料館では、数年前より町の歴史・産業をわかりやすく紹介するためにジオラマを制作してきました。「ニシベツ献上鮭の製造」が9作目となりますが、これまでに制作したジオラマを紹介します。細部にわたりこだわりを持ち制作したジオラマをご覧になりたい方は、当館までお越しください。



昭和初期の開拓農家



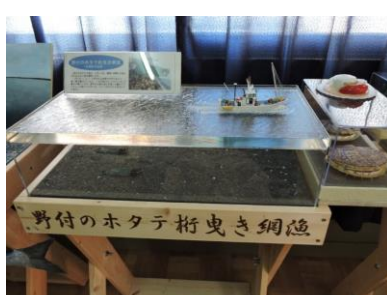
根釧パイロットファーム



新酪農村建設事業



野付湾の打瀬舟漁



野付のホタテ桁曳き網漁



西別献上鮭の定置網漁



床丹1チャシ跡



奥行地区簡易軌道風連線等

(奥行地区文化財施設にて展示)



マンモスゾウ

別海町郷土資料館だより No.270

発行日 令和4年1月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町 30 番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

今月号で紹介したジオラマは、どこでも展示公開できるよう移動が可能です。学校や団体（他町でも可）が主な貸出先となりますが、ご希望がありましたら、ぜひ、ご連絡ください。コロナの状況も不確定ですが、足を運んでいただければ幸いです。